



あやめ原こども園
令和元年8月

梅雨が明けて夏本番になり、暑さも本格的になってきました。子どもは大人に比べ体温調節機能が未発達で、気温が体表温度より高くなると熱を逃すことができず、反対に周りの熱を吸収するおそれもあるとのこと。

十分な配慮を行いながら一人一人の健康観察、子どもたちの様子を把握していきたいと思います。お子さんの体調について気になる事がありましたら些細なことでも登園時にお知らせ頂けますよう宜しくお願い致します。

保育目標

- ・快適な環境の中で活動と休息のバランスを良くし暑い夏を過ごす。
- ・水、砂、泥に触れて感触を楽しみながら夏ならではの遊びを楽しむ。

☆お願い・お知らせ☆

◎毎日汗をたくさんかきます。

いつも、タオルの準備をありがとうございます。水遊びやシャワーで汗を流して気持ちよく過ごせるようにしています。
お風呂は毎日入りましょう。匂いがしたり、かゆくなったりします。
週末はお昼寝セットと一緒に靴も洗って下さい。

◎9時30分までには登園しましょう。

遅くなる時は必ず連絡下さい。
また、お迎えの時間がいつもよりも遅くなる場合も同様です。

◎プールカードのチェックについて

8月も引き続き記入をお願いします。『記入もれ』に気を付けてください。

◎お盆について

13日・14日・15日に申し込みをされている方は、給食がお休みのため お弁当・水筒持参でお願いします。

◎8月は、英語教室はありません。体操教室が6回(1・8・19・22・26・29日)になります。

日	曜	行事予定
1	木	体操教室
2	金	
3	土	盆地祭り
4	日	
5	月	煙体験
6	火	
7	水	
8	木	体操教室
9	金	
10	土	
11	日	山の日
12	月	振替休日
13	火	お盆
14	水	お盆
15	木	お盆
16	金	
17	土	
18	日	
19	月	体操教室
20	火	
21	水	誕生会
22	木	体操教室
23	金	プール納め
24	土	
25	日	
26	月	体操教室・防災訓練
27	火	
28	水	リハーサル
29	木	体育館リハーサル
30	金	お便り配布
31	土	

～輝ける子に育てるために、大人ができること～

◀ 話を聞く ▶

♡話を聞くとときに大切なこと

- ・子どもの話より、自分の話している時間の方が、長くなってはいけません
- ・おおきくうなずいて、「そうか、そうか」と言って聞く
自分から積極的にアクションを起こすことで、子どもの話を引き出すことができます。一番簡単で有効なのは、相手の話を聞くとときに「そうか、そうか」と、うなずいて聞くことです。うなずいてもらうと、自分の話を聞いてもらっている気がして、話しやすくなります。
- ・相手の言葉を繰り返す
同じ言葉でも相手から返ってくると、非常によくわかってもらえたという感じがします。これは子どもだけでなく、大人でもそうです。つい、同じ言葉を繰り返すのでなく答えを言ってしまうがちですが、答えはだいたい子どももわかっているのです。わかっているのになぜ言うのかというと、そういう嬉しい気持ちや悔しかった気持ちをわかってほしくて言っているのです。だからこちらは「わかったよ」と言うことだけを伝えれば良いのです。それが、同じ事を繰り返す、ということ。相手の言葉を繰り返す、うなずいてやる、それだけでいろんな話をしてくれるようになります。

◀ 「ありがとう」という言葉を、どんどん使おう ▶

- ・「ありがとう」という言葉は、人間関係の基本です。特に自己評価が低く、心配な症状を出したり、気になる行動をしたりしがちな子どもは、自分は何の役にも立たない、何も取り柄がないと思っています。そういう子どもは「ありがとう」「助かったよ」「嬉しいよ」と言われると「自分の存在は、親の役に立つんだ」「親を喜ばせることができるんだ」と自己評価が高くなっていきます。



子育てハッピーアドバイス
～朋橋大二 著～